

## 市町村教育委員会の学力向上の取組

### ① 子どもの学ぶ意欲を高める学習サポート ～地域人材等を活用した学習支援～

#### 【A町の学びの寺子屋】(小2校、中2校)

夏季・冬季の長期休業期間中に、小・中学生を対象とした町教委主催の「学びの寺子屋」をそれぞれ3日間実施しています。子どもたちが参加しやすいように町内2地区で開催しています。

実施に当たっては、一人一人の子どもの学習内容に応じた支援を行うために、教職員はもとより、地域の方や学生ボランティアを活用するなどして、きめ細かに支援する体制を整え、地域ぐるみで取り組んでいます。

子どもたちは、地域の方と関わりながら、意欲的に学習活動に取り組むことができました。

#### 【参加した子どもの声】

- ・ 高校生や大学生など、年の近い方に教えてもらい、楽しく学習することができました。
- ・ 夏休みの課題で分からなかった問題について、丁寧に教えてもらい、分かるようになりました。
- ・ みんなで集まって勉強したので、集中力が高まりました。

対 象：町内の小・中学生全学年  
指導者：教職員、地域住民、学生会 場：公民館等  
時 間：9:30～11:30



【支援員と一緒に学習する児童】

#### 〈取組のポイント〉

子どもたちが長期休業中の宿題や、家庭学習用の問題集などを各自持ち寄り、学習に取り組めます。子どもが分からないことを質問しやすいように、人間関係を大切にしながら、子ども一人一人のつまずきに応じて丁寧に指導することにより、学習意欲を高めるとともに、長期休業中の望ましい生活習慣の確立を図っています。

### ② 教員研修 ～教育委員会主催による 指導力向上に向けた教員研修の計画的な実施～

#### 【B町の教員研修】(小2校、中2校)

教師の指導力向上のための教育委員会主催の講演会やワークショップ、先進地視察等を行う教師力アップ研修を計画的に実施しています。

#### 教師力アップ事業 平成27年度年間計画

- ① 教師の授業力向上、授業改善に関する研修：7月  
・ 「数学的な考え方」を育てるワークショップ研修
- ② 教師の授業力向上、授業改善に関する研修：8月  
・ 講演「言語活動を生かして確かな学力を育てる」
- ③ 学級経営・児童生徒理解（いじめ・不登校・居場所づくり、緊急課題対応）に関する研修：1月  
・ 講演「生命のメッセージ」  
・ 事例検討、講師による指導・助言
- ④ 教職員の道外派遣（2名）及び成果報告会の実施  
・ 学力向上などで先進的な取組を行っている学校への視察  
・ 町内全教職員への還元



#### 〈取組のポイント〉

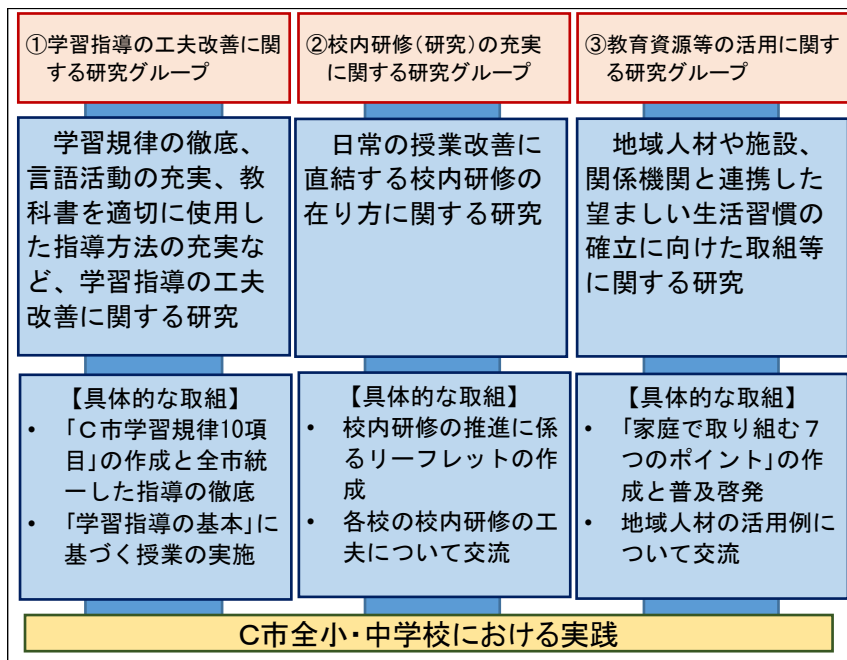
教育委員会が町内全ての教員を対象に、町の分析結果から明らかになった課題をテーマとした「教師力アップ研修」を開催しています。町の課題に応じて、国立教育政策研究所職員や大学教授など教育の専門家を講師として招いた講演会を行うなど、教師一人一人の課題を解決できるように研修を計画し、指導力の向上を図っています。

# 市町村教育委員会の学力向上の取組

③ 学力向上に向けた組織の確立  
～市内全小・中学校の  
ミドルリーダーの創意を生かす組織の確立～

## 【C市の教育改善プロジェクト委員会】(小10校、中4校)

市内全小・中学校のミドルリーダーが①～③のいずれかのグループに所属し、学校ごとの課題を超え、市全体の課題を踏まえて改善策を協議し、各学校の実践に反映させています。



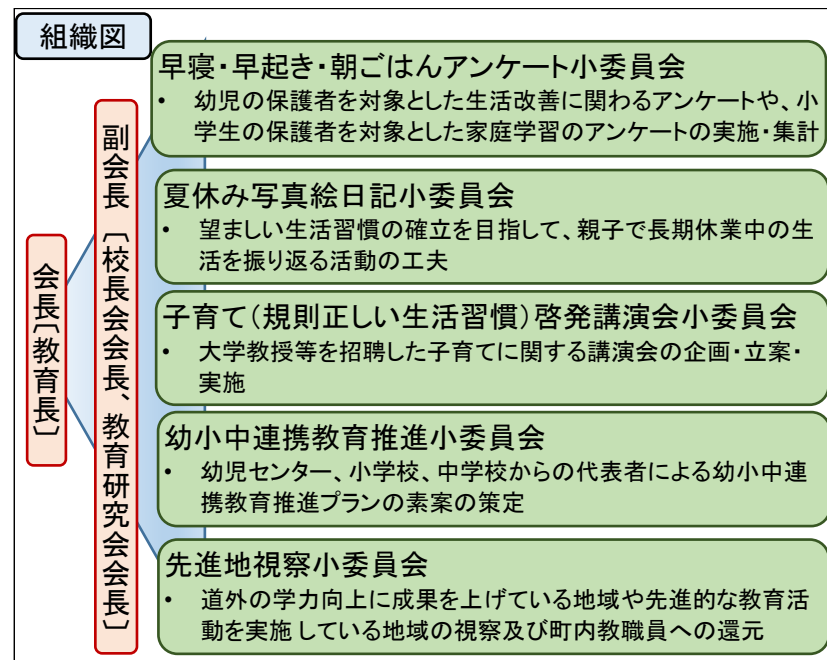
### 〈取組のポイント〉

市内全小・中学校のミドルリーダーがグループに分かれ、市の分析結果などから明らかになった課題の解決に向けて協議などを行っています。各グループにおいて、子どもたちの実態を踏まえ、複数校の実践に基づく多面的、多角的な改善方策の研究が進められたことにより、効果的な学力向上の取組が進められています。

④ 学力向上に向けた組織の確立  
～町の課題を踏まえた組織の確立～

## 【D町の「学力向上推進協議会」】(幼1園、小4校、中1校)

生活習慣に課題があることが明らかになったことから、保護者の意識啓発を図る多面的なアプローチを検討し、そのための組織を編成しています。



### 〈取組のポイント〉

町の課題である望ましい生活習慣の確立について、保護者の意識啓発を図るために、アンケートでの振り返り、日記による親子の触れ合い、講演会の実施など多面的なアプローチの方法を検討し、小委員会での具体的な方策を検討したことにより、実効性のある取組が展開されています。

# 市町村教育委員会の学力向上の取組

## ⑤ 小中一貫教育の推進 ～地域と一体となって 各学年の学習内容の定着を図る取組～

### 【E町の小中一貫教育】(小1校、中1校)

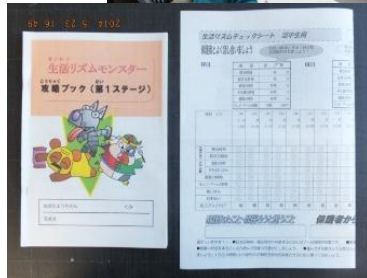
小・中学校の教員が各教科の系統性について共通理解を深め、各学年の学習内容の確実な定着を図る指導の改善、充実に努めるとともに、小中合同のPTAによる生活リズムの改善に取り組んでいます。



授業づくりに当たっては、小中合同の研修を行い、指導方法や基本的な学習内容の連続性について小・中学校の教員で共通理解を深め、中学校教員による小学校の授業への乗り入れなど、各学年の学習内容の定着を図る取組を行っています。



小中のPTAが合同で「時間の目安を決めて子どもの生活リズムを整える！」(道教委)を参考にした、独自の「生活リズムチェックシート」や「モニター攻略ブック」を作成し、年6回活用しています。調査の分析等は、小中のPTAが合同で主体的に行い、子どもの発達の段階に応じた生活習慣の確立に役立っています。



#### 〈取組のポイント〉

小中一貫教育を取り入れることにより、教員は指導のプロとして各学年の学習内容を確実に定着させる意識の徹底を図り、保護者には、発達の段階に応じた望ましい生活習慣の確立に向けた意識を高める取組を進めています。

## ⑥ 家庭学習 ～地域全体で家庭学習の習慣化を図る取組の充実～

### 【F町の家庭学習の手引】(小2校、中1校)

小・中学校別に「家庭学習の手引～はじめの一步、確かな学力に向けて」を作成し、各家庭に配付するとともに、各学校で児童生徒及び保護者に内容等を説明し、保護者と一体になって家庭学習習慣を確立する取組を行っています。

**家庭学習の手引き**  
はじめの一步【小学校版】

**学習のポイント**  
☆つくえのうえをきちんとかたづけましょう  
☆テレビや音楽はけしましょう  
☆時間をきめて学習しましょう

**保護者の皆様へ**  
家庭学習の習慣は、子どもたちのよい成長と学力向上の鍵です。学校では、授業の時間と家庭学習の時間を確保していますが、家庭での学習環境を整えることで、その効果が高められます。学校で学習したことをしっかりと身につけるために、家庭学習の習慣を身につけてほしいです。

**家庭学習を支えるポイント**  
学習しやすい環境をつくる  
学習時間を確保する  
しるより、認めてほめる  
勉強している様子を見守る

**1・2年生**  
★ ひらがな・カタカナ・かんじのなんじゅう  
★ きょうかしの文をノートにうつす  
★ たし算やひき算のおぼしめし  
★ きょうかしをこえにだしてよむ

**3・4年生**  
★ 送りかたや読み方に注意して、漢字練習  
★ 国語してんを使って、言葉調べ  
★ くりかえし、計算練習  
★ コンパス・分度器を使って図をかき  
★ 声の大きさをききながら、音読

**5・6年生**  
★ 漢字の意味を考えながら、漢字練習  
★ 計算が正しくできるよう、計算練習  
★ 強さ・速さ・間取りに気をつけて、音読  
★ 自分の考えを説明できるように、算数の文章問題  
★ 学校で習ったことをもう一度ノートにまとめる

家庭学習の手引のほか、教育委員会が発行するお便りでは、保護者や教職員に対して、子どもの家庭学習におすすめの分かりやすい教材や、家での読書活動に活用できそうな資料を紹介するなど、町を挙げて、子どもの学力向上を図っています。

#### 〈取組のポイント〉

町内の保護者向けの手引を、教育委員会と町の教育研究所が連携して作成しています。低学年段階からの、家庭学習のポイントを示し、保護者の意識啓発を図ることにより、望ましい家庭学習習慣の定着が図られてきています。

平成27年度全国学力・学習状況調査より

小学校版

# 伸ばそう！子どもの学力

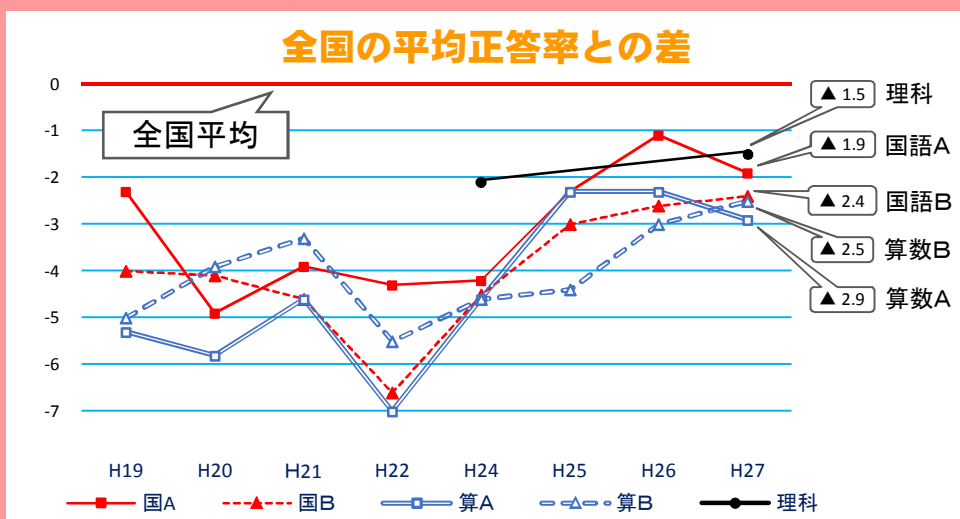
～ほっかいどう「学力・体力向上運動」～



北海道教育委員会

## ■国語、算数、理科の状況

### ◆H19～H27の変化

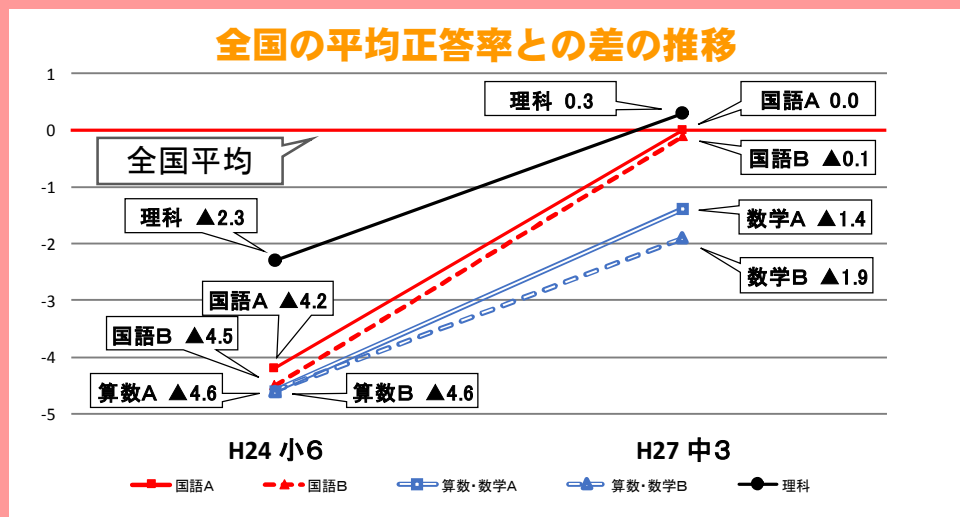


\* H23は、震災の影響で国が従来の調査として実施しなかったため、非掲載

北海道の子どもたちの学力は、確実に伸びてきています！

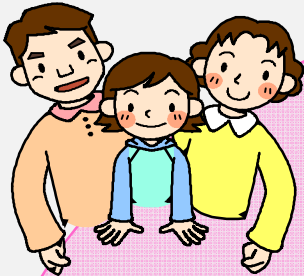


### ◆H24(小6)とH27(中3)の比較



平成27年度の中学校3年生については、小学校6年生（平成24年度）時に比べると、大きく改善していることが分かりました。

# 授業改善と望ましい生活習慣の確立を車の両輪として 「学校・家庭・地域」が一体となった 学力向上の取組を進めましょう！

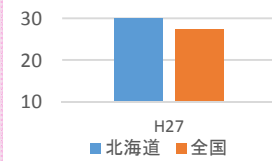


## 家庭では

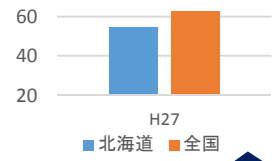
望ましい生活習慣や  
学習習慣を確立させるため、  
積極的にお子さんに  
かかわりましょう！

- ◆自分で計画を立てて勉強する子
- ◆宿題・予習・復習をする子
- ◆目的をもって分かる、できるまで学習に取り組む子を育てましょう！

家で、自分で計画を立てて勉強している子どもの割合

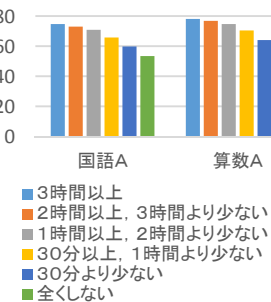


普段、1日1時間以上勉強する子どもの割合

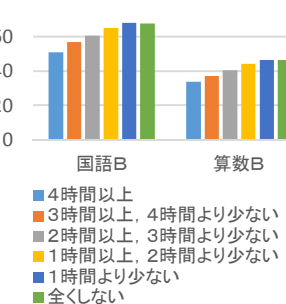


ゲームの時間が短い、家庭学習の時間が長い子どもの方が、平均正答率が高い傾向にあります。

家庭での学習時間と平均正答率の関係



1日のテレビゲームの時間と平均正答率の関係

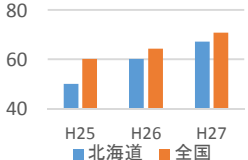


やる気はあります！でも学習時間が短い・・・。

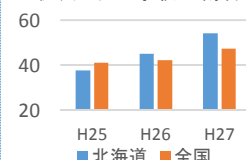
## みんなで

授業改善を進めています！

授業の冒頭で目標を示す活動を計画的に取り入れた学校の割合



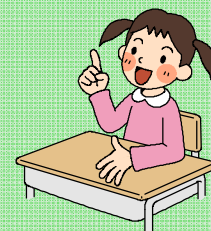
授業の最後に学習を振り返る活動を計画的に取り入れた学校の割合



- ◆基礎的・基本的な知識・技能の定着
  - ◆思考力、判断力、表現力の育成
  - ◆学習意欲の向上
- につながる授業を実践しています！

授業の冒頭には、目標を示し、子どもが目的意識や課題意識をもって学習できるようにし、授業の最後には学習内容を振り返って確実に定着させるように工夫しています。

地域の方が子どもを育てています！



- ◆退職教員や学生ボランティア等を活用した放課後の学習サポート
- ◆子ども未来塾 など地域の方々の協力が力になっています！

## 学校では

## 地域では

「ほっかいどう『学力・体力向上運動』」

平成27年度全国学力・学習状況調査より

中学校版

# 伸ばそう！子どもの学力

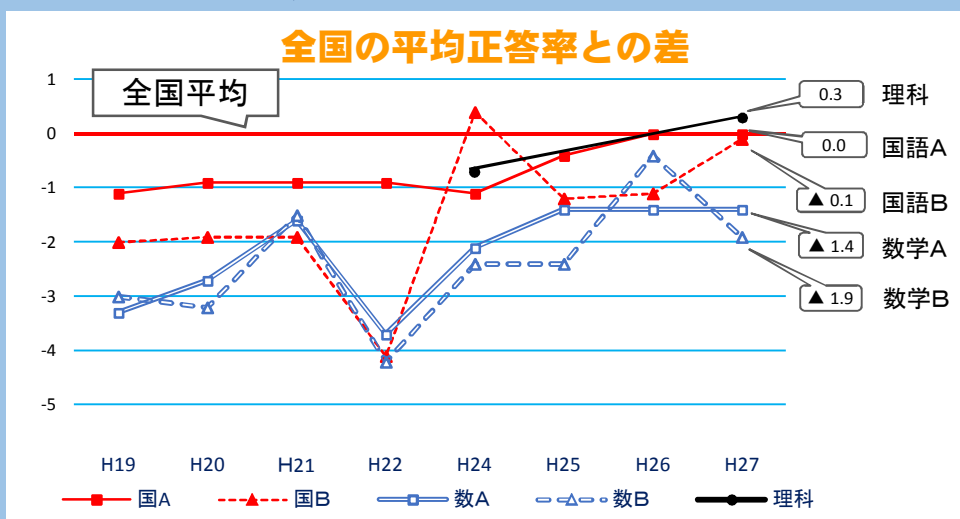
～ほっかいどう「学力・体力向上運動」～



北海道教育委員会

## ■国語、数学、理科の状況

### ◆H19～H27の変化

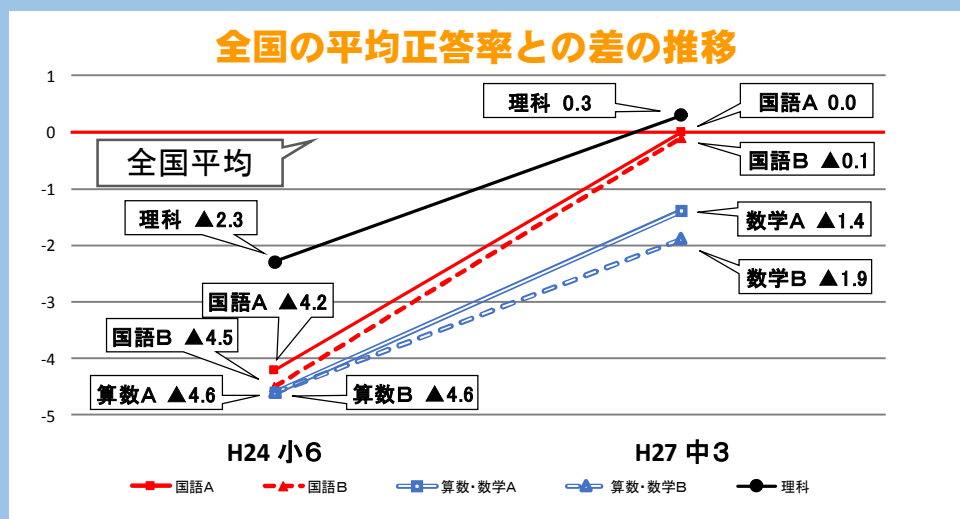


\* H23は、震災の影響で国が従来の調査として実施しなかったため、非掲載

北海道の子どもたちの学力は、確実に伸びてきています！

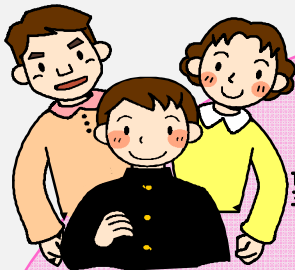


### ◆H24(小6)とH27(中3)の比較



平成27年度の中学校3年生については、小学校6年生（平成24年度）時に比べると、大きく改善していることが分かりました。

# 授業改善と望ましい生活習慣の確立を車の両輪として 「学校・家庭・地域」が一体となった 学力向上の取組を進めましょう！

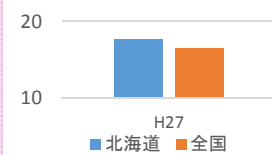


## 家庭では

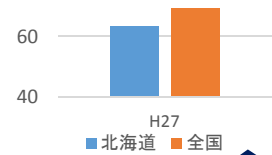
望ましい生活習慣や  
学習習慣を確立させるため、  
積極的にお子さんに  
かかわりましょう！

- ◆自分で計画を立てて勉強する子
- ◆宿題・予習・復習をする子
- ◆目的をもって分かる、できるまで学習に取り組む子を育てましょう！

家で、自分で計画を立てて勉強している子どもの割合

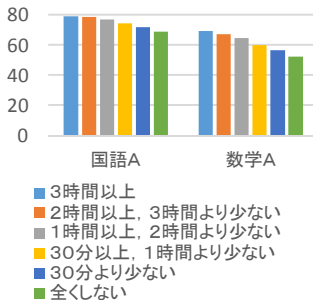


普段、1日1時間以上勉強する子どもの割合

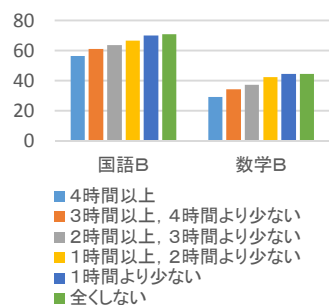


ゲームの時間が短い、家庭学習の時間が長い子どもの方が、平均正答率が高い傾向にあります。

家庭での学習時間と平均正答率の関係



1日のテレビゲームの時間と平均正答率の関係



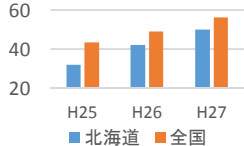
やる気はあります！でも学習時間が短い・・・。

## みんなで

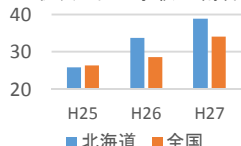
授業改善を進めています！

地域の力が子どもを育てています！

授業の冒頭で目標を示す活動を計画的に取り入れた学校の割合



授業の最後に学習を振り返る活動を計画的に取り入れた学校の割合

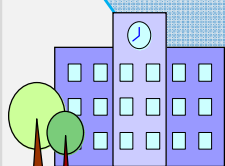


授業の冒頭には、目標を示し、子どもが目的意識や課題意識をもって学習できるようにし、授業の最後には学習内容を振り返って確実に定着させるように工夫しています。



- ◆基礎的・基本的な知識・技能の定着
  - ◆思考力、判断力、表現力の育成
  - ◆学習意欲の向上
- につながる授業を実践しています！

- ◆退職教員や学生ボランティア等を活用した放課後の学習サポート
- ◆子ども未来塾 など地域の方々の協力が力になっています！



## 学校では

## 地域では

「ほっかいどう『学力・体力向上運動』」

# 北海道の子どもたちの 健やかな成長を願って

## ～家庭学習の習慣化を図りましょう～

家庭は、子どもが最初に出会う社会です。家族とのふれあいを通して、社会で生きていく上で必要な生活習慣や社会的なマナー等を身に付けるとともに、認められたり励まされたりしながら家庭学習の習慣を身に付けることが、子どもの豊かな将来を築くことにつながります。子どもの成長に合わせて、適切にかかわり、家庭学習の習慣を身に付けましょう。

結果だけではなく、努力をほめることが大切です。自分で決めたことをやり抜く力を高めましょう。



最後まで、よく頑張ったね！



### ①テレビを消して集中する

「勉強しなさい」と言うだけでは、子どもの意識は高まりません。勉強する姿を見守る、勉強する方法を改善するなど、集中できる環境を親子で一緒に作りましょう。

### ②勉強する時間を決めて取り組ませる

小・中学生は「学年×10分+10分」、高校生は、進路希望に応じた時間を設定させましょう。

### ③発達の段階に応じたかわり方をする

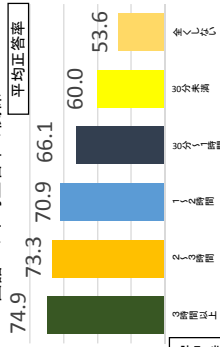
詳しくは、中ページをご覧ください。



やり抜く力や自制心を高めることが大切です



1日に勉強する時間と小学校国語Aの平均正答率の関係



家庭学習の時間が長い子どもほど、平均正答率が高い傾向があります。

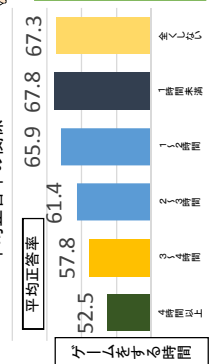
携帯電話の使い方やゲームの時間などについて、親子で話し合うことが大切です。家庭でルールを決めて、自制心を高めましょう。



よく約束を守ったね！



1日にゲームをする時間と中学校数学Aの平均正答率の関係



スマートフォンや携帯電話、ゲーム等を使う時間が短い子どもは、平均正答率が高い傾向があります。

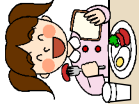
### チェックしてみましょう

## 生活習慣と学力向上は密接な関係があります

次のような子どもは、学力が高い傾向が見られています。

### 【家庭学習・読書】

- 学校の授業時間以外での学習時間が長い。
- 自分で計画を立てて勉強している。
- 学校の宿題、授業の予習・復習をしている。
- 読書が好き、読書時間が長い、学校や地域の図書館に行く頻度が多い。



### 【基本的な生活習慣】

- 朝食を毎日食べている。
- 毎日、同じくらの時刻に寝ている。

### 【メディアとの関係】

- 携帯電話やスマートフォンで通話・メール・インターネットをする時間が短い。
- テレビゲーム等をしている時間が短い。



### 【家庭でのコミュニケーション等】

- 家の人と学校での出来事について話をしている。

### 【社会に対する興味・関心】

- 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。
- 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。
- 新聞を読んでいる。
- テレビのニュース番組、インターネットのニュースを見る。

### 【自尊心・規範意識】

- ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。
- 学校のきまり・規則を守っている。
- 人の気持ちに分かる人間になりたいと思っている。



# 家庭学習の習慣化を図るためのポイント

# ～発達の段階に応じたかかわり方～

## 幼児期

### 基本的な生活習慣を身に付けさせる

#### 生活リズムの安定！

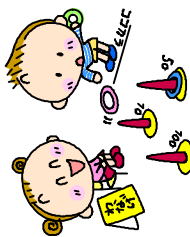
起きる・寝る・食事などを、決まった時刻に行い、正しいリズムで生活させましょう。「ありがとう」「ごめんなさい」を心から言ったりあいさつや返事をはっきりしたりできるようにしましょう。

#### 興味や欲求を満たすかかわり！

子どもが興味をもつてすることとを一緒にしたり、見守ったりするなど、興味や欲求を十分に満たすことができると、かかわりましょう。

#### いろいろな遊び！

子どもがいろいろな遊びの中で十分に体を動かしたり、友達とかかわったりすることを体験できる機会を多くつくりましょう。



## 小学校入学までに身に付けさせましょう

- ◆ 決まった時刻に起きさせる。
- ◆ 毎日、朝ごはんを食べる。
- ◆ あいさつや返事をはっきりする。
- ◆ 箸や鉛筆を正しく持てる。
- ◆ 人の話をよく聞く。
- ◆ すすんで手伝いをする。
- ◆ 使ったものをかたづけける。

## 小学校 1・2年生

### 基本的な学習習慣を身に付けさせる

#### 基本的な生活習慣！

「早寝、早起き、朝ごはん」「朝の排便」「正しい姿勢」「正しい鉛筆の持ち方」「整理整頓」「学習準備」「時間や約束を守ること」などの基本的な生活習慣を身に付けさせましょう。

#### 温かなコミュニケーション！

子どもの学習の手助けをしながらかるかなコミュニケーションで「やったね！」「よくできたね！」「など、たくさん褒めて、学習意欲を高めましょう。

#### 学びの環境づくり！

子どもと一緒に読書をして、大人が学ぶ姿勢を見せる、子どもが興味をもつような本を置く、読み聞かせをするなど、子どもが自ら学ぶ環境をつくります。

## 小学校 3・4年生

### 自ら学習する習慣を身に付けさせる

#### 規則正しい生活！

時間を意識し、けじめをつけることは、自律心や集中力を高めることにつながります。家族で話し合ってテレビやゲームの時間を決めて、自分で守るようにさせましょう。

#### 自分でできることは自分でさせる！

自分でできることは自分でさせながら、子どもの行動を見守り、つまずきや苦手なことについては、温かな励ましやアドバイスをし、やる気を高めましょう。

#### 意欲を高める言葉！

友達や兄弟・姉妹と比べたり、否定したりすると、意欲は高まりません。褒めたり励ましたりすることで、子どもの意欲を高めます。

## 小学校 5・6年生

### 予定を立て、自力で学習を進める習慣を身に付けさせる

#### 基本的な生活習慣の見直し！

起きる・寝る・食事する時刻などを決め、決まった時刻に決めたことを自ら行い、正しいリズムで生活できるようにさせましょう。テレビやゲームなどの時間が長すぎないかを確認しましょう。

#### 予定を立て、計画的な学習！

帰宅してから、時間を有効に使うために決めた日々に合わせて、毎日、朝ごはんを食べる。あいさつや返事をはっきりする。箸や鉛筆を正しく持てる。人の話をよく聞く。すすんで手伝いをする。使ったものをかたづけける。

## 中学校 1・2年生

### 計画的・継続的に学習できるように支援する

#### 予習・復習の習慣！

教科書・ノート・プリントなどを自分で整理する、事前に調べて学習のポイントを整理し、授業中に疑問点などを書き留め、授業後復習できるようにサポートする習慣を身に付けさせましょう。

#### 学習プリントの有効活用！

学校で配付されたプリントを整理し、学校で予習・復習、テスト勉強のときなどに学習のポイントを整理し、授業中に疑問点などを書き留め、授業後復習できるようにサポートする習慣を身に付けさせましょう。

#### 間違った問題の見直し！

問題を解いただけではなく、分からなかったことを先生や友達に教えたり、間違えた問題を一緒に考え直したりすること、大切さを一緒に考えさせましょう。

## 中学校 3年生

### 進路に向けて目標を明確にして取り組むよう励まし、応援する

#### リズムを整え、時間の有効活用！

自分の実力を最大限に発揮するために、睡眠時間を確保すること、朝食をしっかりととることなどが大切であること、一緒に考え、生活リズムを自ら整えることができ、より生活リズムを整えよう。

#### 自分に合った学習方法の工夫！

自分の生活の状況や学習の取組状況を見つめ直し、自分に合ったよりよい学習方法を考えることの大切さについて一緒に考えましょう。

#### 進路の具体的な目標の決定！

進路の具体的な目標を決め、現在の自分と比べて、何をやる必要があるのかを一緒に考え、応援しましょう。

## 高等学校

### 進路実現に向けて自分で計画を立てて実行し、学習内容を振り返るよう応援する

#### 学習・睡眠時間の確保と、学習への集中！

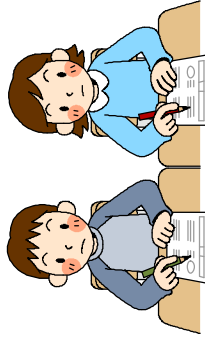
落ち着いて学習するために、学習時間や睡眠時間を自分で確保できるように計画させるとともに、学習に集中できるように身の回りをきれいに整えさせよう。

#### 家庭学習の基本は、授業の振り返り！

授業で分かったことや分からなかったことを振り返り、次の授業で注意するポイントを確認するなど、家庭学習の取組を見守りましょう。

#### 将来について、広く深く考える！

進路希望の実現のために必要な知識や資格等について、自分で調べたり、先生や友人と話し合ったりする姿を見守り、励まし、応援しましょう。



## ほっかいどう「チャレンジテスト」を使いましょう！

- 小1から中3までの問題があり、自分で丸付けができるように解答例もついていきます。
- 道教委のホームページからダウンロードできます。
- 「チャレンジテスト」で検索！